

令和元（2019）年度研究課題援助募集について

令和元 会告 1

公益社団法人日本医学物理学会

会長 赤羽 恵一

医学物理の発展を促進する目的で医学物理関連の調査研究について資金援助を行うため広く会員より課題募集をいたします。本事業については、予算減の影響や、在り方についての議論が続き公募を一時停止しておりましたが、本年度から再開することとしました。再開に当たり、より本学会の会員に資することを重視し、下記の要望調査研究項目を理事会として決定し、それと関連する調査研究テーマを優先的に選考する方針としました。

1. 医学物理への応用を目的とした人工知能 AI の調査研究。例えば AI に馴染みのない会員に対して AI の系統的な情報提供できる等、本会の AI 研究発展に繋がるようなテーマ。
2. 放射線診断物理学に関連する調査研究。例えば単純な画像系の研究ではなく、治療分野に従事する会員にも資するような IGRT 等にも応用可能で、かつ、本会の画像系分野での研究活動を促進するようなテーマ。
3. 核医学物理学に関連する調査研究。例えば RI 内用療法の線量評価など、本会の同分野での研究活動を促進するようなテーマ。
4. 放射線防護学に関連する調査研究。例えば DRL や水晶体の被ばく線量評価、合理的被ばく線量低減方法等、本会の同分野での研究活動を促進するようなテーマ。

上記の他、研究者が若手であること、十分な研究リソースがないこと、領域横断的なテーマであること、研究成果が医療や社会に及ぼす影響なども考慮し、課題の決定は理事会において行います。研究成果は、研究終了年またはその翌年の学術大会において報告し（必須）、最終報告書を会誌およびホームページに掲載するものとします。また、学会誌への投稿を強く推奨します。研究代表者は日本医学物理学会の正会員であることを要します。

応募に際しては、ホームページにある研究課題援助に関する細則で趣旨をご理解の上、下記の要領ならびに学会ホームページにある応募様式に従って申請書を事務局にご提出下さい。

多数の有望な課題が寄せられることを期待しております。

令和元（2019）年度研究課題援助 募集要項

応募期限	令和元（2019）年7月5日
採用通知	令和元（2019）年7月末日
応募書類	ホームページにある応募書式を用いてメールにて申し込むこと。
援助期間	令和3（2021）年2月末日まで（ただし令和2年度予算成立が必要）
採択予定数	1件
援助額	年間最大で50万円
送付先	学会事務局宛に、申請書（MS-Word版にできればPDF版を添えて）を添付したE-mailで提出（jsmp-post@bunken.co.jp）送信後3日以内に受付の返信を致します。 不着の場合は事務局までお電話下さい。